

# くみあい じほう

vol.449

2020.10



NISSHIN FLOUR MILLING WORKERS' UNION

今年は異例の開催形態となりました

## 定期大会報告

「2025 Vision」を掲げて活動開始

67期 中央執行部・支部執行部メンバー紹介

# 定期大会報告

2020年8月25日に第67回定期大会が開催されました。今回の定期大会は、コロナ禍の影響を受け、必要最低人数での集合開催、事前選挙の実施、当日出席しない代議員による書面表決書の提出など異例の開催形態となりましたが、結果として全ての議案が満場一致で可決されました。

2期目となった第66期のナイスアクション大賞については、各支部で工夫のある取組みが積極的に行われました。その表彰結果も、あわせてご報告します。

## 例年の定期大会からの主な変更点

- 出席者 … 37名の出席予定者を11名（議長1名、中央執行部4名、代議員4名、書記1名、会計監査1名）に変更
- 選挙 … 大会当日に行う選挙管理委員選挙と本部役員並びに委員選挙を7月下旬から事前に実施
- 議案の審議 … 当日出席代議員4名（本社支部・東京支部）以外の代議員16名は「書面表決書」で議決権を行使



昨年の定期大会。組合活動はやはり「人」だということを実感します。



本年の様子。致し方ないとはいえ、少し寂しさも。ご出席いただいた皆様、ありがとうございました。

- |                                     |                       |
|-------------------------------------|-----------------------|
| 第1号議案：社員就業規則旅費規程の一部改正に関する件          | 第4号議案：第67期年間活動計画に関する件 |
| 第2号議案：労働施策総合推進法等の改正に伴う制度拡充に関する件     | 第5号議案：第67期予算に関する件     |
| 第3号議案：「日清製粉労働組合 2025 Vision」策定に関する件 | 第6号議案：その他             |
|                                     | 第7号議案：役員並びに委員の選挙に関する件 |

# 結果発表 第66期 ナイスアクション大賞



## 名古屋支部

### 支部全体で取り組んだ「見える変化」で2期連続最優秀賞！

#### ここがナイス

- 組合活動の支部全体への波及を目指すべく、「見える変化 Ver.2 と実感できる組合活動」を活動テーマに設定し、「背景→課題設定→実行プロセス→成果」が終始一貫していた
- ゼロベースの思考のもとに、新たな活動（社会貢献活動、青年婦人部活動強化、所定外労働時間の実態記録に関する支部ポスター作製等）を複数展開し、「見える変化」を生み出した（画像①、②）
- 支部労使協議会において、「所定外労働時間の実態記録」をはじめとした重要テーマについて話し合うなど、労使協議を通じた会社との対話もしっかり行っている様子が窺えた
- 青年婦人部の活動は、本人たちの主体性のもとに、将来の執行部候補育成につながる足がかりの取組みとなった（画像③）
- 期初から計画的に活動し、各種報告等からも、支部執行部全員が熱量高く取り組んでいる様子が窺えた



画像① 名古屋支部横井さんがデザインした独自のポスターで啓蒙！



画像② 当社粉を使用いただいている知的障害者の就労支援事業所「たんぼぼ作業所ミドリ」さんをお招きしてクッキー販売。見事クッキー 300個、パウンドケーキ 40個が完売しました！



画像③ 青年婦人部では、将来を担う若手部員（≠部長）を中心にBBQを実施！盛り上がりました！



## 上福岡研究所支部

### こちら2期連続！職場委員を巻き込みレベル高い活動を継続

ここが **ナイス**

- 職場委員の経験不足や組合員の特性も多岐に亘るという背景のもとに、先期のナイスアクション大賞に引き続き「職場委員のレベルアップ Part2」を目標として掲げ、適切なアクションを講じた
- これまで意見収集を行う役割だった職場委員に、意見「集約」をさせるというチャレンジ目標を設定し、その過程においても、支部四役を中心ししっかりとフォローすること等により、大きな成果を生み出した
- 「所定外労働時間の実態記録」をはじめとした日常活動も、しっかりと推進しており、その活動レベルは概して高いものだった
- 「支部内交流会の協力要請」については、コロナ禍の影響により中止とせざるをえなかったが、速やかに代替策を検討し、即実行に移すなど、創意工夫が見られた
- 期初から計画的に活動し、各種報告等からも、支部執行部全員が熱量高く取り組んでいる様子が窺えた（画像④）



画像④ 執行部 WEB 会議の様子。職場委員経験者の新執行部もすぐに馴染んでいます。



## 本社支部

### 独自 WEB アンケートをはじめ前例にとらわれず一歩前進

ここが **ナイス**

- 「組合活動のジブゴト化」を目指すべく、本社支部の特性（強み）を活かした取組みを推進し、支部活動に「見える変化」を生み出した
- 支部独自で WEB アンケートを実施し、その結果を所属組合員へフィードバックするなど、所属組合員の組合活動に対する理解促進につなげた（画像⑤）
- 現状の課題認識のもとに、前例にとられない企画の立案や、実務面の効率化推進等、新たな活動・工夫に着手した
- 日常活動の状況や巻き込み度という点ではまだ課題が残るものの、支部執行部がやりがいをもって支部運営している様子が窺えた



画像⑤ 組合活動の「見える化」に向け、「支部通信」を発行しました。



## 福岡支部

### 明確な課題意識持ち、全員一致で粘り強い活動継続

ここが **ナイス**

- 「働き方改革に関するアンケート調査」において、自支部の組合員の業務改革に対する理解度が低いという点に課題意識をもったうえで、これを改善するという挑戦的な目標を掲げ、対策を実行することにより、「見える変化（改善）」という成果を生み出した
- 本部のアンケート調査結果をもとに、支部でも独自でアンケート調査を行い、その結果を会社と共有し、踏み込んだ話し合いを行うことで、全ての項目で改善する結果となった（画像⑥）
- 支部執行部が全員で協力して、問題のある職場・組合員に対して粘り強くヒアリングを行っている様子が見られ、支部執行部メンバーの根気と努力には目を見張るものがあった
- 「所定外労働時間の実態記録」については、本部の方針を正確に理解し、年間を通じて熱量高く取り組んでいる様子が窺えた

項目	2019年	2020年	2021年	2022年
Q1 働き方改革に関するアンケート調査結果	36	3	0	39
2019年（本部実施）	37	2	0	40
2020年（本部実施）	39	2	0	41
Q2 所定外労働時間の実態記録調査結果	30	0	0	30
2019年（本部実施）	37	2	0	40
2020年（本部実施）	36	2	0	41
Q3 職場改善に関するアンケート調査結果	2	16	14	7
2019年（本部実施）	3	20	13	4
2020年（本部実施）	1	26	10	3

画像⑥ 工場労使協議会での踏み込んだ話し合いなどの、会社を巻き込んだ取組みでアンケート結果も改善！



## 函館支部

### 原点に返った日常活動のレベルアップ

ここが **ナイス**

- 組合員数減少等に伴い、あらためて「組合活動の活性化」を目標として掲げ、これに取り組むことで、意見集約や情報発信等の日常活動のレベルが、先期と比較して飛躍的に向上（画像⑦）した
- 日常活動のレベルアップを通じて、「組合執行部が応えてくれる」ことにより、組合員からの意見集約における反応が早くなるなど、副次的ではあるものの、支部活動の「見える変化」につながった
- 札幌分会フォローも、当該分会と連携しながら、年間を通じてきちりと取り組んでいる様子が窺えた
- 巻き込み度という点ではまだ課題が残るものの、支部執行部がやりがいをもって支部運営している様子が窺えた



画像⑦ 組合からの情報発信として、「36協定勉強会」も実施！



## 鶴見支部

### 定量目標掲げ、「伝える」力を向上させて参画意識を醸成

ここが **ナイス**

- 支部メーデー行事の出席者数及び、職場からの提言数という定量目標を掲げ取り組んだ結果、その目標の達成には至らなかったものの、その過程において様々な新たな取り組みを行った
- 具体的には、職場委員からの提言に対して、その全てを月例会等を通じて会社へ伝え、会社から得た回答や支部執行部としての考えを漏れなく職場委員、組合員へフィードバックする取り組みを行い、支部活動に「見える変化」を生み出した

- 細かな改善ではあるが、議事録のフォーマット見直し等により、労使のやりとりが組合員にわかりやすく伝わるようになったほか、広報誌「ネットワーク鶴見」のブラッシュアップにより、支部活動に対する参画意識向上につながる契機となった (画像⑧)
- メーデー行事がコロナ禍の影響により中止とせざるをえなかったが、速やかに代替策を検討し、即実行に移すなど、創意工夫が見られた



画像⑧  
伝統ある「ネットワーク鶴見」。味のある機関紙です。



## 坂出支部

### ペーパーレスやIT活用で「仕組みの構築」に成果

ここが **ナイス**

- 期初に掲げた「支部執行部・活動の効率化」と「組合員の参画意識向上」について、計画的に活動し、その目標を達成した
- 具体的には、ペーパーレス化や工場支部では画期的なCloudの活用による情報発信・情報共有を推進することで、支部執行部の負担軽減や組合員が意見を挙げやすい仕組みの構築という大きな成果につなげた (画像⑨)

- メーデー行事がコロナ禍の影響により中止とせざるをえなかったが、速やかに代替策を検討し、即実行に移すなど、創意工夫が見られた
- 期初から計画的に活動し、各種報告等からも、支部執行部全員が熱量高く取り組んでいる様子が窺えた



画像⑨  
組合事務所へのモニター設置は印刷物削減に効果アリ！

#### Comment

今回惜しくも入賞とならなかった支部の皆さまにおかれましても、ナイスアクション大賞の取組みに高い熱量でチャレンジしていただき、ありがとうございました。第67期は「ナイスアクション大賞 for Vision」として、ビジョンの実現に向けた取組みに発展させて実施します。本部としても「支部活動運営部」中心に、支部の皆さまを全力でサポートしてまいります。今期もご健闘をよろしくお願いたします！

## 第 67 期 中央執行委員メンバー紹介

中央執行委員長

山下 恒由

Yamashita Tsuneyoshi

所属：本部 (専従)



コロナ禍で人と会話をする機会が減り、悩みを相談し難い環境下にあります。このような環境下だからこそ、いつも以上に相手の状態に「気づく」感度と「助けあい」の精神が大切になります。組合員にとって「身近な存在」である労組を目指し、今期も活動を進めて参ります。

中央副執行委員長

三本 良一

Mitsumoto Ryoichi

専門部：支部活動運営部  
所属：鶴見支部  
担当支部：函館・本社・東灘・岡山



先期は専門部制1年目という事で手探り状態での活動となってしまいました。今期から「2025 Vision」が策定され具体的な活動をより活発に進めたいと思っています。コロナ禍により組合活動の重要要素である直接対話の機会が減少していますが、WEB等を活用し前向きに取り組んでいきます。

書記長

小森 崇史

Komori Takashi

専門部：ハッピーライフ部  
所属：本部 (専従)



書記長&ハッピーライフ部責任者として、組合員のワーク・ライフの充実に向けて諸要求や所定外労働時間の実態記録等を推進します。今期は「やられたらやり返す、施されたら施し返す」をモットーに、時折顔を繰り出しながら、真剣に組織議論してまいります。

書記次長

松本 雄哉

Matsumoto Yuya

専門部：広報部  
所属：本部 (専従)



今期より書記次長&広報部責任者を務めます。就任にあたり、小森書記長とは裏腹に体重減をご心配いただいた皆様、ありがとうございます。いまのところ、維持しています。体重も情報発信も「よりわかりやすく増やせる」よう、努力していきたいと思っています！

中央執行委員 (原籍：日清ファルマ)

遠藤 沖広

Endo Okihiro

専門部：支部活動運営部  
所属：上田支部  
担当支部：館林・上田・千葉・鶴見



ファルマ選出中執2期目となりました。今期から支部活動運営部を担当することになったので、皆様の想いを大切に支部活動の活性化に貢献できるよう頑張ります。

中央執行委員 (原籍：日清製粉)

赤木 剛

Akaki Go

専門部：ハッピーライフ部  
所属：福岡支部  
担当支部：大阪・坂出・福宮・福岡



コロナの影響で組合行事が中止やWEB化する中、いつの間にか2年目に入っていました。右も左も分らなかった前期と比べて、右ぐらいは分かる様になった気もするので、「2025 Vision」の「10本の活動の柱」を進める為、各支部の役に立てる様に頑張っていきたいと思っています！

中央執行委員 (原籍：日清フーズ)

佐々木 洋治

Sasaki Yoji

専門部：支部活動運営部  
所属：名古屋支部  
担当支部：名古屋・知多・名営



今期から中執を務めさせていただくことになりました。不安はありますが「2025 Vision」のスタートに関われることを誇りに頑張っていきますので宜しくお願いします。休日はバイクやMTBでの林道ツーリングやRCカーでリフレッシュしながらオンとオフを両立していきたいと思っています。

中央執行委員 (原籍：日清エンジニアリング)

三田 裕継

Mita Hirotsugu

専門部：広報部  
所属：上福岡研究所支部  
担当支部：仙台・上福岡・東京



今期より担当させて頂く事になりました。各支部の課題や意見を会社側にしっかりと伝えられるように頑張っていきます。また広報部部長として組合活動の見える化を進めます。不慣れですが、少しでも組合活動に貢献できるように頑張ります。

# 67期 支部執行部メンバー紹介

## 函館支部

Member



平泉 公孝 支部長 関川 雄亮 書記長  
木村 昭夫 副支部長 兼 企調・組織・財務部長 中村 孝幸 書記次長 兼 教宣・青婦・共済・厚生部長

## 仙台支部

Member



井上 敦喜 支部長 菅井 由香 書記局 兼 企調部長  
大川 政樹 副支部長 兼 組織・教宣部長 大場 聖子 財務部長  
岡崎 友晴 書記長

## 本社支部

Member



永江 清史 支部長 大木 愛絵 書記局  
西村 圭史 副支部長 萩原 和俊 企調・共済・厚生部長  
堀口 真未香 書記長 野中 真吾 組織・教宣部長  
清水 美里 書記次長 宇野 芙孔 青婦部長  
山本 真利亞 書記局 窪田 秀将 財務部長

## 東京支部

Member



山崎 周平 支部長 山崎 慎也 企調部長  
柴田 洋佑 副支部長 多田 恒星 組織・共済・厚生部長  
明瀬 太志 書記長 武土 侯和直 教宣部長  
踏分 湧太 書記次長 永松 義裕 青婦部長  
櫻井 賢克 書記局 高田 幸美 青婦部長  
岩井 克機 書記局 田川 祐真 財務部長  
大沢 広志 書記局 長津 昂平 財務部長

## 館林支部

Member



井上 和憲 支部長 山下 智史 書記局  
村田 祥之 副支部長 兼 組織部長 箕輪 かおる 書記局  
前田 貴宏 書記長 田中 伸明 教宣・青婦部長  
森田 智哉 書記次長 兼 企調部長 栗田 利明 財務部長

## 上田支部

Member



花岡 洋一 支部長 荒井 幸好 書記次長 兼 教宣部長  
角田 篤 副支部長 飯島 克昭 企調・組織・共済・厚生部長  
中島 智昭 書記長 沓掛 聡美 財務部長

## 鶴見支部

Member



秋竹 忠寛 支部長 鈴木 匡 組織部長  
川原 学 副支部長 益田 翔 教宣部長  
一木 一洋 書記長 兼 書記局 大足 葵 青婦部長  
小林 良輔 書記次長 兼 書記局 津野田 貴大 財務部長  
小池 武士 企調部長

## 名古屋支部

Member



溝 康司 支部長 青木 康祐 企調・教宣部長  
松本 賢 副支部長 池田 圭志 組織部長  
飯見 剛 書記長 中村 美咲 青婦部長  
吉藤 孝行 書記次長 実法 茂 財務部長  
駒田 匡美 書記局 西原 隆典 共済・厚生部長

## 上福岡研究所支部

Member



川口 亮太 支部長 河原 尚人 組織部長  
齋藤 義真 副支部長 鳥井 昭良 教宣部長  
武井 友里恵 書記長 多田 日菜子 財務部長  
島津 浩介 書記次長 渡邊 知佳子 共済・厚生部長  
九里 啓太 書記局 兼 企調部長

## 千葉支部

Member



齊藤 尊 支部長 小松 祐介 組織部長  
鈴木 政則 副支部長 服部 照久 教宣部長  
右松 匠 書記長 佐藤 勇翔 青婦部長  
安井 良 書記次長 松崎 光洋 財務部長

## 知多支部

Member



金森 崇 支部長 樋口 昇 書記次長 兼 財務部長  
道券 幸弘 副支部長 兼 共済・厚生部長 下田 達也 企調・青婦部長  
斧田 礼人 書記長 吉川 徹 組織・教宣部長

## 名古屋営業所支部

Member



中谷 太一 支部長 沓名 由希子 企調部長  
阿部 正太郎 副支部長 山本 聖 組織・教宣部長  
小野 円香 書記長 村上 香織 青婦部長  
加藤 里奈 書記次長 神戸 夏菜 財務部長

## 大阪支部

Member



※海老原 遥さん（写真前列左）は、写真撮影当時の執行部

西井 雄一郎	支部長	三浦 葉将	組織部長
町田 直毅	副支部長	中村 太一	教宣部長
久保田 晋平	書記長	山本 凌太郎	青婦部長
濱口 優司	書記次長 兼 書記局	田中 里香	財務部長
村井 遥紀	企調部長		

## 東灘支部

Member



原田 大樹	支部長	佐藤 太一	企調・組織部長
角田 久幸	副支部長 兼 共済・厚生部長	馬淵 貴弘	教宣部長
相本 能良	書記長 兼 書記局	村中 亮佑	青婦部長
中西 匡志	書記次長 兼 書記局	佐々木 孝行	財務部長

# 前々回・前回のクイズ正解と当選者発表

くみあいじほう Vol.447 (2020年6月号)

## 各支部からの方言クイズ

正解

- Q1. 函館支部 シャッコい = C. 冷たい  
 Q2. 仙台支部 かばねやみ = B. 怠け者  
 Q3. 上田支部 なから = B. だいたい  
 Q4. 坂出支部 どくれる = B. ふてくされる  
 Q5. 福岡支部 がばたぶうごたる = A. とても食べたい

当選者

上福岡研究所支部	鶴巻 真澄 さん
千葉支部	竹倉 俊也 さん
鶴見支部	安西 勝 さん
名古屋支部	諸戸 香 さん
知多支部	久村 友和 さん



## 岡山支部

Member



平松 昌夫	支部長	鈴木 計弘	書記次長 兼 企調部長
笹谷 充洋	副支部長	新田 哲也	組織・青婦部長
中畑 達也	書記長 兼 書記局	田口 里恵	教宣部長

## 坂出支部

Member



東 晃弘	支部長	大西 眞司	組織・教宣・共済・厚生部長
佐藤 幸作	副支部長 兼 企調部長	佐藤 勝行	財務部長
黒田 隆	書記長		

くみあいじほう Vol.448 (2020年8月号)

## 労働時間〇×クイズ

正解

- Q1. 休憩時間  
 労働基準法により、使用者は、労働者の労働時間が6時間を超え8時間以下の場合は少なくとも45分、8時間を超える場合は少なくとも1時間の休憩時間を与えなければならない。〇 or ×?  
 Q2. 持ち帰り残業  
 労働者が自発的に持ち帰って業務をする場合は、いかなる場合であっても、労働時間として認められることはない。〇 or ×?  
 Q3. 休日の研修や試験  
 個人の休日において、上司から受講するように指示された研修に参加した場合や、業務上必要な資格の試験を受験した場合には、それぞれの研修、試験時間は休日労働時間と認められる。〇 or ×?  
 (ただし、研修、試験時間については、上司も把握できるものとする)

A1. 〇

【解説】労働基準法第34条でこのように定められています。そのため、所定の休憩時間が45分の事業場で8時間以上の労働を行う場合には、プラス15分の休憩を取る必要があります。

A2. ×

【解説】労働時間の定義は、「労働者が使用者の指揮命令下に置かれた時間」ですので、自発的に持ち帰っている限り、原則として労働時間としては認められません。ただし、「黙示の業務命令」（上司が本人の持ち帰り残業を認知しておきながら黙認している場合、あるいは持ち帰り残業しなければ処理しきれないほどの業務を指示している上に、これを放置、黙認している場合）が明らかな場合には、労働時間として認められる可能性が高くなります。

A3. 〇

【解説】上司から命じられていることや、業務上必要な資格の試験であることから、それぞれの時間が明確に把握できるのであれば、労働時間としてカウントされます。ただし、自発的に参加した一般的なスキルアップのための研修や、業務上不可欠とはいえない資格の受験の場合には、労働時間とはみなされません。ここでもやはり、「使用者（上司）の指揮命令下に置かれているか」がポイントになります。

A4. ×

【解説】たとえ上司からの指示であっても、休日の慶弔行事への参列や接待ゴルフは、基本的には勤務とはみなされません。ただし、慶弔行事において、本人が会場で準備・後片付け等実作業を伴う手伝いを行っている場合（ただし、受付は除く）には、手伝いに要した時間のみ労働時間として認められます。また、接待ゴルフにおいて、飲食やプレーを行わず、運営や送迎の役割を命じられている場合、その運営や送迎に要した時間は労働時間として認められます。

Q4. 休日の慶弔行事・接待ゴルフ

休日に得意先の結婚式や葬式に参列した場合や接待ゴルフを行った場合には、それぞれの会場における滞在時間は休日労働時間として認められる。〇 or ×?  
 (ただし、会場で準備・後片付け等実作業を伴う手伝いを行っていないものとする。)

Q5. 出張中の労働時間

当社の規程上、出張中は所定労働時間（7時間45分）勤務したものとみなすことが原則だが、研修など時間が明らかな場合や上司が特段の指示をして勤務を命じた場合等で、上司が就業実態（仕事の内容と時間）を確認できる場合には、出張中であっても所定外労働が認められる。〇 or ×?

当選者

知多支部	伊藤 雅美 さん	名古屋営業所支部	阿部 正太郎 さん
------	----------	----------	-----------

## 福岡営業所支部

Member



時安 紘平	支部長	末永 みゆき	企調・組織・教宣部長
中桐 史堯	副支部長 兼 共済・厚生部長	上野 由紀	青婦・財務部長
栗林 伊織	書記長		

## 福岡支部

Member



横田 勝	支部長	巽 友樹	企調・共済・厚生部長
酒井 豊和	副支部長 兼 組織部長	松尾 真澄	教宣・青婦部長
山田 剛也	書記長 兼 書記局	遠藤 太架雄	財務部長
半田 祐介	書記次長 兼 書記局		

中央執行部 67 期

## 退任者からのメッセージ

退任される4名の皆様、お疲れ様でした！職場でのさらなるご活躍を祈念しています。

### 石井 諭史

Ishii Satoshi

所属支部：東京支部  
原籍会社：日清フーズ

今までありがとうございました。在任中は、各社経営陣との労使協議、上部団体であるフード連合をはじめとした業界や会社の枠組みを超えた様々な人との関わり合いなど、他にはない多くの貴重な経験をすることができました。

そして、この5年間、労働組合の古い体質を変えたいという思いから、一歩ずつではありますが、組合活動の基盤の再構築を進めてきました。私の在任中に、組合員の皆さんが実感できる成果物を出すことは叶いませんでしたが、これから後進の皆さんが素敵な成果を出してくれることを強く願っています。



message

### 藤井 経介

Fujii Keisuke

所属支部：上福岡研究所支部  
原籍会社：日清製粉グループ本社

1年間という短い期間ではありますが、グループ本社選出中執として活動をさせて頂きました。以前に中執の役割を担っていた時と比べて環境が大きく変化しており、変化についていくのが大変だったというのが正直な気持ちです。ただ同時に、新しい事に取り組むチャンスでもあり、大変でしたがやりがいのある1年だったと感じております。

20代でも中執、30代でも中執、40代でも中執、自分と言うのもなんですが、なかなかの感じではないでしょうか。それぞれのタイミングでお会いした方、大変お世話になりました。

ついにソロキャンプデビューしました。誰にも気を使わないって、思っていた以上に贅沢な感じがしております。ギアを強化しガンガン行ってきます。



message

### 武井 義裕

Takei Yoshihiro

所属支部：館林支部  
原籍会社：日清フーズ

フーズ選出として2年間中央執行委員をやらせていただきましたが、思い返すとあっという間だったように感じます。中執をやっているなければ、恐らく身につくことはなかったであろう知識や、会うことがなかったであろう方々と出会えて言葉を交わせたことは、自分にとってプラスになり良い経験が出来ました。あとは物理的に身についた腹の肉をどうにか出来れば最高なのですが…。

この2年間、各支部組合員の皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。



message

### 大西 達也

Onishi Tatsuya

所属支部：上福岡研究所支部  
原籍会社：日清エンジニアリング

第67回定期大会をもって、中央執行委員を退任いたしました。

選任された時を思い返すと、組合経験の乏しい私が選ばれたことに戸惑いと不安でいっぱいでした。中央執行委員というプレッシャーに押し負けそうな時期もございましたが、2年間の任期を全うすることができたのは、担当した支部執行部、在籍職場をはじめとした皆様のお力添えがあったからだと感じています。この場を借りてお礼申し上げます。

変化の多い中執期間でしたが、取り組んできた内容が少しでもみなさまのお役に立てたのであれば幸いです。2年間本当にありがとうございました。



message